

回答⑭
相続人申し出があった場合は、耕作が行えるよう、農業委員及び農地利用最適化推進員が連携し、あつせん活動を推進してまいります。また、農地の相続についてのパンフレットをＨＰ上に掲載、窓口に配置など、関係機関と連携を図り、制度の周知を図ってまいります。

質問⑬
借りたいが近場に市民農園がないという市民と貸したいけれど耕作者が見つからない街中の点在する小規模農地所有者のマッチングは不可能なのか？

回答⑬
費用面、効率面から市の管理運営は難しいため、道の駅忠川の南側に整備しました市民農園をご利用いただければと存じます。

所有者みずからが貸し農園を開設できるよう市民農園整備促進法や特定農地貸付法による手続、管理運営の指導助言を行い支援してまいります。

質問⑩
農業用水路の管理維持に関する清掃活動や草むしりなど、素人では危険な箇所、特別な機材が必要とされる場所など、困難を極める事例が沢山あります。そこで、小山市の考え

と、今後の対応についてお尋ねしたい。
回答⑩
用水路を管理する土地改良区においては、住宅建設地の家庭排水のための農業用水への放流管の接続について、個々の住民と協定を締結し、防草シートの施工、除草作業等を条件として水利使用を承諾し、地域にお住まいの方々に維持管理をお願いしております。

質問⑪
小山市内の農地所有適格法人が増えない理由をどのように受け止められているのか？その原因を、どのように分析されているのか？また、人と人を繋ぐソフト面に関し、どのように考えられているのかをお尋ねしたい。

回答⑪
法人の数がふえない原因については、農地所有適格法人の要件を満たすことと、農産物価格の低迷及び販売価格の伸び悩みにより、法人の経営そのものの見通しがつかないことが大きな要因と考えております。現在の農業委員のほとんどが認定農業者であり、中には法人経営に参画する農業委員もいることから、法人経営に関する情報の発信やアドバイス等も可能と考えております。

質問⑩
障がい者の農業就労促進について、市はどのように取り組んでいるのか？

回答⑩
小山市が考える今後の農福連携の形としては、農地や耕作放棄地を利用し、障がい者福祉施設や元気な高齢者がみずからの力で就労の場の確保を目指すものとして農福連携推進５力年計画を策定してまいります。

質問⑩
ファイナンシャルプランニング事業について、既に税金滞納している方を対象とした生活改善型の滞納整理事業だけではなく、税金滞納や生活困窮に陥らない為の予防事業の方が重要だとも思います。将来のための生活設計、税金の滞納の予防、納税の啓発事業はどのようなものがあるのか？

回答⑩
租税教室を開催するほか、市内生徒を対象にしました税に関する生徒の標語を募集し、税に対する啓発活動を実施しております

質問②⑥
ワーク・ライフ・バランス推進事業認定事業に取り組まれておられますが、具体的にどのような事業者を認定しているのか、その要件と認定されたときのメリットについてお尋ねしたい。

回答②⑥
認定要件は、仕事と家庭生活の調和を図る、女性労働者の能力発揮を促進する、地域貢献活動を推進するといった３つの取り組み項目のうち、１つ以上の取り組み項目について規定点数以上の条件を満たすことです。メリットとしては、認定を受けた事業者は、建設工事入札資格審査におきまして１０点の加点がなされます。

質問②⑥
経営者側、働く側の意識の差を埋めるため、具体的な事業を広く市民に伝える必要がある。その一つとして、ワーク・ライフ・バランスを導入している事業者の具体的事例集を作成できないか？

回答②⑥
ワーク・ライフ・バランス認定事業所の具体的な取り組み事例などを掲載したガイドブックを作成、発行し周知してまいります。

質問②
差し迫ったオリンピックを初め、訪日外国人旅行者に対応できる通訳案内士の育成、確保について、小山市での取り組みについてお尋ねしたい。

回答②
策定した小山市インバウンド３か年計画には国家資格である通訳案内士の育成、確保については盛り込んでおりませんが、市民の方々が積極的に外国人訪問客とコミュニケーションをとることができるよう、外国語を学び、国際理解を深める機会の提供を実施しております。

私にとって一般質問とは、市民に代わって現場の声を行政に届けること。

制度がコロナ変わるたびに、振り回されるのは、いつも現場の人間、市民の皆様です。

政策とは本来、国からトップダウンでおろすものではなく、現場からボトムアップで声を上げていくもの。これからも、そのことを基本に、訴えてまいります。

用語解説

ワーク・ライフ・バランス

仕事と（その他の）生活のバランス。多様な生き方が選択・実現できることを指します。スケールメリット

企業規模の拡大によって得られる様々な効果の総称です。

マイナポータル

政府が運営するオンラインサービスです。子育てに関する行政手続がワンストップできたり、行政機関からのお知らせを確認できたりします。

インバウンド

外国人が日本を訪れてくる旅行のことです。

ファイナンシャルプランニング

人生の夢や目標を叶えるために、総合的な資金計画を立て、経済的な側面から実現に導く方法。人生設計・生活設計等

地域通訳案内士

今まで国家資格保持者でないと出来なかった有償の通訳ガイドが、今年から、各自治体が行う一定の講座を受講し登録さえすれば、誰でも有料で通訳ガイドができる制度。

編集後記

社会保障費（医療・介護等）が右肩上がりに増えていく中で、サービスの質を落とすことなく継続するためには、知恵と工夫で乗り切るしかありません。

市民の皆様の自助・互助を核とし、その周りを、共助・公助で包み込む。社会福祉とは、ひとりひとりの意識の上に成り立つ、大切な制度だと思っています。

しかし、けつして無理はしてはいけません。自分の心に余裕がなくなれば、人は人にやさしくなれません、どうか、無理はせず、できることを、できる範囲で、一歩、幸せを築いていただきたいと願っています。

私も一緒にがんばります。

栃木県小山市西城南 2-20-14
TEL 0285-28-5061 FAX 0285-28-7800
土方美代後援会事務所